

南会津地域感染症通信 6月号

調査対象期間：2020年第21週～2020年第24週（5/18～6/14）

令和2年6月
福島県南会津保健所
電話 0241-63-0306



梅雨入りし、お天気の安定しない日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。都道府県をまたぐ移動の自粛が緩和されましたが、引き続き感染症予防対策をお願いします。

＜夏のコロナ対策について＞

新型コロナウイルス感染症予防のため、(1) 身体的距離の確保 (2) マスクの着用 (3) 手洗いや「3つの密（密閉、密集、密接）」を避ける等の対策を取っていただいているかと思います。

夏の季節には熱中症にも注意しなければなりません。今年の夏における熱中症予防のポイントを簡単にご紹介します。

➤ 暑さ対策をしましょう

- ・エアコンを利用し、部屋の温度を調節
- ・窓を開け、換気を行いつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・梅雨の合間の晴れた日など急に暑くなった日は特に注意



➤ マスク着用にご注意しましょう

- ・気温や湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合にはマスクをはずす
- ・マスクを着用しているときは、体に負担のかかる作業や運動を避ける



➤ 水分補給はこまめに行いましょう

- ・のどが乾く前に水分補給
- ・大量に汗をかいたときは塩分も摂取

高齢の方や、お子さん、障害のある方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。
周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

＜今月のトピックス＞ 夏に流行する感染症その1 ～咽頭結膜熱、手足口病について～

咽頭結膜熱（プール熱）

主な症状は、発熱（38～39度）、のどの痛み、結膜炎といった症状です。年間を通して発生がありますが、特に夏に流行します。プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるので、プール熱とも呼ばれます。

通常、6月頃から徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。

咽頭結膜熱は高熱が比較的長く（5日前後）続くことがあります。自然に治ることがほとんどですが、吐き気や頭痛、激しい咳が出るときは早めに医療機関に相談しましょう。

手足口病

主な症状は、口の中や手足などにみられる水疱性の発疹で、主に夏に流行します。指定医療機関からの報告では、例年、90%前後が5歳以下の乳幼児です。

発熱は約3分の1にみられますが、あまり高くないことがほとんどで高熱が続くことは通常はありません。ほとんどの人は数日間のうちに治ります。しかし、まれに髄膜炎などの合併症をおこす場合もあるため、経過をよく観察し、注意が必要です。



どちらもウイルスを原因とする感染症なので、予防策は流水と石けんによる手洗いです。また、タオルの共用を避けることも大切です。

〈県内の感染症流行状況について〉
福島県衛生研究所ホームページ
URL：<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21910a/kansenshojoho.html>
または、「福島県感染症情報」で検索